TCP-2-003-j 科目名 学校フィールド学習A									
清水 弘己	<u>, </u>	開講年度学期	.						
今、学校はさまざまな課題に直面しています。こうした中で教員にはこれまで以上に問題解決のための 実践的な力量が要求されるようになってきました。そうした力量を教員養成課程において少しでも身に つけることは、将来、教師になる上でとても重要です。また、そのような力量形成のためには、教育現場に おける子どもたちへの学習支援を通した豊かな学びが重要な意味をもつと地域児童教育専攻児童教育コ									
主に授業を行う「教育実習」とは異なる形で教育現場に関わるのが「学校フィールド学習」です。子どもへ の学習支援活動を通して子どもを理解し、同時に授業実践や生活指導の方法等を理解することによって									
D対応									
	自律する力		コミュニケーションカ		問題に対応する力				
ŧ	自己を理解する	カ	伝え合う力		○分析	斤し、思考する力			
[O	自己を抑制する	カ〇	協働する力		構た	思し、実行する力	0		
	主体性		関係を構築する	る力() 実践	桟的スキル	0		
学習指導(行 学習支援活 習」授業説 は、予定表	学習指導(各教科等の授業)の補助、放課後における指導の補助(寺子屋)等、小学校のニーズに基づいた 学習支援活動を行い、終了後、大学でふり返りの学習を行うことになります。なお、「学校フィールド学 習」授業説明会、事前指導、事前訪問、事後指導等は大学教員の担当者によって行います。なお直前指導 は、予定表に記された各週担当教員が、学習支援活動の前週に個別に行います。また、学習支援活動の								
	1		0	T	課題解決型学	修	0		
「学校フィールド学習」は、大きく2つに分かれています。一つは「学校フィールド学習A」であり、もう一つは「学校フィールド学習B」です。「学校フィールド学習A」は、児童教育コース2年次の必修科目となっています。国際社会専攻の小学校免許取得希望者は、3年次以降の必修になります。「学校フィールド学習B」は、児童教育コース3年次、および国際社会専攻の教職課程履修者4年次の選択科目となっています。ただし、児童教育コースの中学・高等学校免許取得希望者は、必ず履修登録してください。児童教育コース生にとって「学校フィールド学習A」は、卒業単位に含まれる科目なので必ず受講しなければなりません。なお、国際社会専攻教職課程履修者で、この授業の受講希望する者に対しては、面接を行います。面接の結果をふまえて受講を認められた者のみ履修を許可します。面接の日程等については掲示板での連絡、「学校フィールド学習」授業説明会でお知らせする予定です。各自、確認してください。									
・アセスメントポリシー:単位数は「学校フィールド学習A」、「学校フィールド学習B」それぞれ1単位となっています。原則として学習支援活動期間の2/3以上活動した者に対して単位の認定を行います。 ・評価方法:この学習支援活動とは別に、学習支援活動終了後の課題レポートの提出、「学校フィールド学習」授業説明会・事前指導・前橋市立笂井小学校への事前訪問・事後指導を受講しなければ単位の認定はされません。評価は「認定」となります。									
「学校フィー 何かについ 録「学校フ・ 登録されて 了後、受講 ければなり ず出席して	-ルド学習」の流れ て理解するために ィールド学習」の原 います。 *国際社 許可者のみを事ま ません。事前指導	1①「学校フィー こ、4月のはじめ 夏修登録を事 社会専攻教職 務局でMIDS登 『に出席しなけ 『導では主に学	-ルド学習」授業 かに開かれる授業 多局がMIDSで行 果程履修者は勝事 録します。 ③事前 れば「学校フィー	説明会にいます。手にMF前指導	への参加「学村会に必ず出席しる。この時、「集FDS登録をしなりの受講事前指習」の受講は認	交フィールド学習 てください。②履 中講義」扱いとし いでください。面 音導にも必ず出席 思められませんの ます。 事前指導	修登 て 接終 む な で、必		
	清 今実つお一主の小の で と で で で で で で で で で で で で で で で で で	清 今実のおって主の小の は で 学習習行う で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	清水 弘己 今、学校はさまざまな課題に直面していますまではな力量があるとは、将来、教師になるとでとても動してでは考えてきました。「学校フィールド学習」の受講者は、前が放い。事情を受けるでは考えてきません。事情にありません。集まに受けるとは、行きないでは異ながです。「学校フィールド学習」は、下では、「学校フィールド学習」は、下では、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」は、「学校フィールド学習」が、「学校フィールド学習」のに対して、4月の最終を事業では、5年にありません。事前指導に出席しなけ、1年にありません。事前指導に出席しなけ、1年にありません。事前指導に出席しなけ、1年においます。ますは、1年にありません。「学校フィールド学習」の、4月の最終を事業では、4年にありません。第1年にありません。事前指導に出席しなけ、1年にありません。事前指導に出席しなけ、1年にありません。事前指導に出席しなけ、1年にありません。事前指導に出席しなけ、1年にありません。事前指述が、1年にありません。事前指述が、1年にありません。事前指述が、1年にありません。第1年にありません。事前指述が、1年にありません。事前指述が、1年にありません。事前指述が、1年にありません。事前指述が、1年にありません。事前指述が、1年にありません。事前指述が、1年にありません。第1年にありません。第1年にありません。第1年にありません。第1年にありません。第1年にありません。第1年にありません。事前は、1年によりません。第1年によりまりません。第1年によりません。第1年によりません。第1年によりません。第1年によりません。第1年によりまりません。第1年によりまりまりません。第1年によりまりまりません。まりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまり	清水 弘己 開講年度学期 今、学校はさまざまな課題に直面しています。こうした中で教 実践的な力量が要求されるようになってきました。そうした力 つけることは、将来、教師になる上でとても重要です。また、きおける子どもたちへの学習支援を通した豊かな学びが重要な 一スでは考えてきました。「学校フィールド学習」はこのような 主に授業を行う「教育実習」とは異なる形で教育現場に関わらの学習支援活動を通して子どもを理解し、同時に授業実践や 小学校教員としての専門的資質を身につけることを授業の目の対応 自律する力 コミュニケーシ 域 自己を理解する力 伝え合う力 自己を理解する力 伝え合う力 自己を理解する力 保験である力 主体性 関係を構築する 学習支援活動を行い、終了後、大学でふり返りの学習を行 習」授業説明会、事前指導、事前訪問、事後指導等は大学は、予定表に記された各週担当教員が、学習支援活動が可 前の週に週担当教員から直前指導を受けることになります。 「学校フィールド学習」は、大きく2つに分かれています。「事校カィールド学習」は、大きく2つに分かれています。「一つは「学校フィールド学習」は、大きく2つに分かれています。「一つは「学校フィールド学習」は、大きく2つに分かれています。「一つは「学校フィールド学習」は、かまれています。「事務社会専攻の中学「高等学校クを許取得育コース生にとって「学校フィールド学習」が、発業単位にりません。なお、国際社会専攻教師課程履修者で、この優修をでの連絡、「学校フィールド学習」授業説明会でお知らせています。原則として学習支援活動期間の2/3以上活・評価方法:この学習支援活動とは別に、学習支援活動をすっての連絡、「学校フィールド学習」を表記の書に表しませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等では、まればなりませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等にありませんが、現場に対しないまれば、第2000000000000000000000000000000000000	清水 弘己 開講年度学期 2020 今、学校はさまざまな課題に直面しています。こうした中で教員には 実践的な力量が要求されるようになってきました。そうした力量を教 つけることは、将来、教師になる上でとても重要です。また、そのよおける子どもたちへの学習支援を通した豊かな学びが重要な意味・スでは考えてきました。「学校フィールド学習」はこのような考えを主に授業を行う「教育実習」とは異なる形で教育現場に関わるのがの学習支援活動を通して子どもを理解し、同時に授業実践や生活が小学校教員としての専門的資質を身につけることを授業の目標にしてが対応 自律する力 コミュニケーションカ 協働する力 ロス合う力 協働する力 ロスールド学習」の受講者は、前橋市立気井小学校で1週間学習指導(各教科等の授業)の補助、放課後における指導の補助が学習支援活動を行い、終了後、大学であり返りの当を行い、終了後、大学のより返りの当を行い、終了後、大学のより返りの当を持ち、事前指導、事前訪問、事後指導等は大学教員は、予定表に記された各週担当教員が、学習支援活動の前週には、予定表に記された各週担当教員が、学習支援活動の前週にがの週に週担当教員から直前指導を受けることになります。 グ サービスラーニング ロッドスラーニング ロッドスラーニング ロッドスラーニング ロッドスラーニング ロッドスラーニング ロッドスラース生にとって「学校フィールド学習」は、大きく2つに分かれています。一つは「学でフィールド学習」は、大きく2つに分かれています。一つは「学でフィールド学習」は、大きく2つに分かれています。「学校フィールド学習」は、大きく2つに分かれています。一つは「学校フィールド学習」が表別の教職課程履修者で、この授業の受す。面接の結果をふまえて受講を認められた者のみ履修を許可しての連絡、「学校フィールド学習」授業説明会でお知らせする予定で、アセスメントポリシー:単位数は「学校フィールド学習」が議議に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、履修した教科や教職に関するテキスト等をよく特にありませんが、関係を発見が関するよりに対すないまりによりないまりに対する場合は、対すないまりに対する場合は、対すないまりに対する場合は、対すないまりに対する場合は、対すないまりに対する場合は、対すないまりに対する場合は、対すないまりに対する場合は、対すないまりに対する場合は、対すないまりに対するは、対すないまりに対するは対するが、対するは、対すないまりに対する。 第14年に対するは、対すないまりに対するは、対すないまりに対するは、対すないまりに対すないまりに対するは、対すないまりに対するは、対すないまりに対する。 第14年によりに対するは、対すないまりに対するは、対すないまりに対するは、対するは、対すないまりに対する。 第14年によりないまりに対する。 第14年によりないまりに対するは、対すないまりによりないまりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対する。 第14年により、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するのは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なりに対するは、なり	清水 弘已 開講年度学期 2020年度 前期~6	清水 弘己 開講年度学期 2020年度 前期~後期 単位数 今、学校はさまざまな課題に直面しています。こうした中で教員にはこれまで以上に問題解決のため 実践的な力量が要求されるようになってきました。そうした力量を教員養成課程において少しでもつけることは、将来、教師になる上でとても重要です。また、そのような力量形成のためには、教育おける子どもたちへの学習支援を通した豊かな学びが重要な意味をもつと地域児童教育専攻児童一人では考えてきました。「学校フィールド学習」はこのような考えを背景として誕生した科目です。主に授業を行う「教育実習」とは異なる形で教育現場に関わるのが「学校フィールド学習」です。子の学習支援活動を通して子どもを理解し、同時に授業実践や生活指導の方法等を理解することに小学校教員としての専門的資質を身につけることを授業の目標にしています。の対応 自己を理解するカ		

にも必ず出席しなければなりません。⑥学習支援活動の開始 それぞれ決められた日程で、原則として 1週間、前橋市立笂井小学校で学習支援活動を行います。 ⑦学習支援活動の終了 ⑧レポートの提出 学 習支援活動が終わったら、1週間以内にレポートをレポートボックスへ提出します。これも単位認定の 資料となります。レポートが提出されない場合は単位を認められません。 *レポートは、次の要領で作

成し提出すること。(「子どもの理解」「学校教育活動全般」「その他気づいたこと・考えたこと」の観点から作成する。その場合、A4縦で横書き40字×30行、3600字以上とする。)⑨事後指導の受講 受講者全員の学習支援活動終了後、事後指導が行われます。日程等については掲示板等で連絡がありますので、確認の上必ず出席してください。 事後指導をもって「学校フィールド学習」の終了となります。*授業説明会・事前指導・前橋市立笂井小学校への事前訪問・事後指導等の日程については掲示板で連絡いたします。各自、確認の上出席してください。

Number	TCP-2-003-j	Subject	On-site Training in Schools A					
Name	清水 弘己(Shimizu Hiromi)	Year and S emester		Credits	1			
Course O utline	The school is faced with various tasks now. Under these circumstances, faculty members are required to hav/e more practical ability to solve problems than ever. It is very important to be able to become a teacher in the future to acquire such competence at least in the teacher training course. In order to create such competence, we thought that rich learning through learning support for children at the educational site has important meanings in the child education course. "School field learning "is a subuject born on the background of this idea.							